

うに郷通信

No.82

平成 28 年(2016) 4 月



発行：宇仁郷まちづくり協議会（編集:情報部会）

地域再生大作戦の意見交換会について

3月1日、北播磨県民局で平成27年度の兵庫県地域再生の助成金を受けている団体の事業報告会がありました。当協議会も宇仁郷歴史資料館開設の助成を受けておりますので次のように報告しました。

1. 宇仁郷歴史資料館開設の目的は、①宇仁郷の歴史を児童及び地域内外の人達に広く紹介する施設とします。②地域住民が地域遺産の掘り起しと収集に努め、大人と児童による展示品の説明を通じ地域に誇りを抱く運営を目指します。③児童達が地域の歴史を人生の生きがいとして成長してくれることを願っております。
2. 「宇仁っ子ふるさとガイド隊」を立ち上げます。宇仁小学校4・5年生が見学者に宇仁郷の歴史についてガイドを務めます。
3. 開館日は毎月第1・3日曜日9時30分～12時です。是非お越しください。



宇仁っ子ふるさとガイド隊のみなさん

(事務局)

お疲れ様でした“紙画”井上寿代先生



2月27日(土)と28日(日)、宇仁ふれあい館で“紙画展”を開催しました。いつもの殺風景なプレハブの部屋が丹精を尽くされた風景、姫路城、葡萄等々を展示するうちにすてきな美術館に早変わり(*_*!!!

ちぎり絵の上に、先生の一筆が入り、額の中で電車が走り、白亜の姫路城が青空の中で浮かび上がっていました。「どこまでがちぎり絵でどこからが一筆？」と覗き込んでしまいました。

先生のお部屋には、市内の各公民館で長年教えられ、教材にと作られた色紙や短冊が、所狭しと並んでいました。その生徒さん達がふれあい館に観に来てくださり、先生との再会を喜ばれ、会話が花が咲いている様子がほほえましく、またさすがだなと感嘆し、私までが感激してしまいました。ありがとうございました。

(ふれあい交流広場)

宇仁郷歴史資料館ボランティア募集

昨年の10月25日に開館し、運営規則に企画・展示・収集担当を定めて運営しておりますが、さらに運営を充実していくためご支援をお願いします。

この度、区長さんを通じボランティアの登録要綱と申込書を全戸配布することにしました。申込みの内容は、①ボランティアガイド役 ②ガイド以外の資料館運営に協力 ③歴史講演会・歴史講座・歴史探訪に参加 ④会員として登録 となっております。

希望される項目は複数も可能ですので、申し込みをお待ちしております。

照会先 090-3656-5686 館長 吉田義尊

(宇仁郷歴史資料館)

ふれあい喫茶無事 5 年経過!!



開店準備でふれあい館に居た時、東北であの驚きの地震が起きていました。あれから 5 年、私たちスタッフは初心を忘れず、力を合わせ、宇仁地区の活性化のお手伝いになればと願って頑張っています。

年に一度、3 月に来年度の目標に向けて反省会を開いています。スタッフ達の賑やかな笑い声の中、話が右に左に脱線しながらも進行し、今年の行事や

イベントへの参加等の確認を行いました。

ふれあい喫茶は毎月第 4 土曜日に、年 3 回のギャラリー開催を含めてふれあい館で開店しています。また、さくらまつりやコスモスまつりでは、美味しいドリップコーヒーを作り、おばちゃんパワーのおでんを大鍋に 8 個作ってお待ちしています。



(ふれあい喫茶)

第 5 回宇仁うたごえ広場が開催されました



春の訪れを感じる 3 月 12 日、第 5 回宇仁うたごえ広場が開催されました。当日はインフルエンザ流行の季節柄、風邪のため止むなく欠席という方が 8 人にも上りました。例年に比べ寂しい参加者数でしたが、伴奏は国正町の民輪育美さんにご協力いただき、大いに盛り上がりました。

嬉しいことに今回初めて参加してくださった方、また、可愛い小学生の参加もあり、朝ドラ主題歌では愛らしい声がしっかり聞こえました。

恒例のティータイムでは美味しいケーキとお茶をいただき、笑い声の絶えない宇仁ふれあい館でした。ご参加いただいた皆様、ご協力ありがとうございました。

(宇仁うたごえ広場)

宇仁郷歴史資料館だより ②中世の宇仁郷

大和朝廷の国土統一が始まり、聖徳太子の 17 条憲法制定(604)、風土記の編纂命令(713)の奈良時代から平将門の乱(935)を経て藤原道長が摂政(1016)になる平安時代中期までを「古代」とすると、「中世」は平清盛が太政大臣(1167)になる平安時代後期から平家が滅亡(1185)し武士が台頭する時代になり、源頼朝が鎌倉幕府を築き滅亡(1333)するまでの鎌倉時代を経て足利尊氏が室町幕府を築きます。その後、今川義元と織田信長との桶狭間の戦い(1560)など天下は揺らぎ、室町幕府が滅亡(1573)する戦乱の約 500 年間と言えます。

その頃の当地は、奥山寺(645)、八王子神社(1037)が人々の神仏信仰の場となる生活が営まれ、法華山一乗寺三重の塔建立(1171)、奥山寺の十一面観音が造立(1185)されています。

平安時代中頃から、全国に有力者が所有する荘園が増え、宇仁郷は多加荘(宇仁・日吉)と言う荘園に含まれ、播磨国守護赤松氏の一族が徴税・治安・管理をしていました

戦乱の世は当地にも及び、1400 年頃水尾城の支城として青野城、宇仁山城・宇仁山砦、馬渡谷城がつくられています。

開館日 第1・3日曜9時30分～12時